

# 三島木経済通信

## 3月24日

発行所  
株式会社FPリサーチパートナーズ  
〒213-0001  
川崎市高津区溝口3-7-21  
044-814-3553  
協賛  
溝の口夜大学  
電子版アドレス  
fp-research.jp/keizai/0324

「住まい」  
「暮らし」  
「新発想」

FPリサーチパートナーズ

溝の口夜大学  
mizo-univ.org

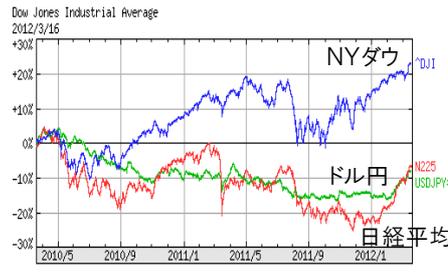
## 急速な円安、日経平均は上昇に

### アメリカの金利上昇、経済予測が大きく寄与

急速な円高から、急速な円安へ変化を迎えている。そもそも円高の大きな要因は外貨不安・金利低下から消去法的に日本に流れていた背景もある。ここへきて各国の株式市場は明るい兆しが見え始め、アメリカにおいても例外ではない。アメリカの経済が立ち直れば、アメリカの低金利政策は事実上、早期に終了し金利が上がる。一方で日本経済はまだ出遅れている所もあり、日本とアメリカの金利差が生じ、金利の高いアメリカに資金が戻っているという情勢だ。どこまでの円安が進行するかは未知数だが、やや急速な感じもする。その背景には日本の増税による経済失速懸念も見え隠れしている。過去の消費税増税時にも一時的に経済

## 消費税増税の日本失速懸念も

### 指数の2年推移



ドル円、日経平均ともによく震災前基準に戻りつつある。

が失速した経験があるだけに、今回の増税も不安視されている。ただ日本の経済活性の為の政策も引き継ぎ行われており、日経平均株価も他国よりは遅いが順調に回復基調に入っている。だがまたアメリカ経済失速懸念が生じればあつという間に円高になりかねない点は注意されたい。それだけ為替は経済に敏感である。

## 株価は先行指標

株価というものは、基本的に経済指標の中でも「先行指標」となっている。実態経済が回復していなくても、予測が明るければ株価は上がってしまう傾向にある。一方で、予測が暗ければ景気が悪くなくとも株価はさがる。今の日経平均株価の回復は急速な円安に支えられている部分が大きくあるので、まだ不安定なものであると認識しておく必要がある。

## 為替リスクにも注意

終身保険の解約返戻金で貯蓄をすることは、比較的安全な方法として以前から人気があるが、2年ほどまえからの円高で、ドル建ての終身保険が流行った。円高(ドル安)の時に保険料を支払い、将来は円安(ドル高)になるとの想定からだ。市場は予想に反し円高が原因であり、ドル建て終身保険の利回りにも当然作用した。最近では米経済も立て直しが見られてくるが、将来的な為替は必ずドル高とは限らない。必ず必要となる死亡保険金としてはあまりお勧めできない。また、常に為替のリスクがあるので、貯蓄の大半を保険だけで行わず投資も利用する必要がある。

## ドル建て終身保険の利用注意

品高という事を意識しておく必要がある。世界的に人口は増え続け、食糧や水など単純なものが不足する予測があるからだ。中国では以前から人口抑制の政策をしているものの、いずれ人口に対する当たり前のものが不足する事態になる可能性がある。一般的にコモディティと言われるこの投資先はアセットの一部として長期投資には是非盛り入れておいて頂きたい。投資する際は金や原油に偏ったものでなく、穀物などもカバーしているものが無難な選択だ。

## 投資に「商品高」意識を



将来人口予測  
アジア・オセアニアを中心に大幅な人口上昇が懸念されている。

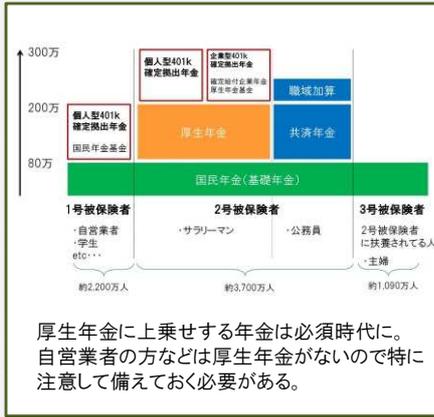
投資と言えば株式や債券、不動産などがあり、投資初心者向けとして投資信託が良く使われる。単純に株式と債券の等の分散投資でも少しは有効であるが、長い投資を行うのであれば商

# 公的年金では生活が厳しい時代に

## 自分で備える「確定拠出年金」は必須時代へ

年金を受給している人を支える若者世代の年金問題は深刻だ。すでに年金支給開始年齢を引き上げる議論がされており、高い確率で68歳年金支給時代が開始されそう。一方で雇用する企業側は猛反発をしている。国が企業に65歳までの継続雇用を義務づけようとしているからだ。65歳の継続雇用が仮に成立したとしても、給与水準の低下は避けられそうにない。以前に流行った厚生年金部分を代行して行う厚生年金基金も昨今の「問題」などもあり、解散が進んでいる。また大手企業を除き退職金制度は基本的になくなりつつある。将来の生活はいいのだろうか？結論は自分で用意するしかない。多くの企業は退職金制度を確定拠出年金に移行しており、この流れは今後より一層強くなる。なぜなら退職金は企業の債務とみなされるようになっていくからだ。確定拠出年金は、拠出した掛金を自分で運用して将来受け取る仕組みで運用が良ければ年金額は増える。ただ昨今の株式市場低迷もあり、年金資産が目減りしている人もいるのも確かだ。ただ、拠出した掛金は課税がされず非課税で積立が可能な制度であり、今後の増税時代には、必須の年金制度となることは間違いない。

# 節税効果が高く、増税時代に対応



制度となることは間違いない。

## 家賃が軒並み低下 供給過多で

### 長期居住の住み替えはチャンス

首都圏の家賃が軒並み低下している。ニーズに対する物件量の多さで昨今では新築物件でも家賃が下がっている。一般的に新築時が家賃が一番高い。10年前の新築時が家賃7万だとすれば今は同程度で6.5万円でも借りれる相場感だ。一般的に家賃を世間相場に応じて下げてくれる大家さんはあまりおらず、こちらからの交渉が必要だ。ネットなどで自分のマンション名などを検索すると現在の賃貸物件が出てきたりする。一度自分が借りている相場を調べる価値がある。

## ファイナンシャルプランナーの知恵を習得する学校

身につけよう問題解決能力！



詳しくはwebサイトから [mizo-univ.org](http://mizo-univ.org)

溝の口夜大学

検索

Click!

株式会社FPリサーチパートナーズ

暮らしの「困った!」は大丈夫ですか?

ライフプラン 住宅ローン 保険見直し

資産運用投資 相続対策贈与

地元のファイナンシャルプランナー事務所に相談して解決しよう!

詳しくはwebサイトから [www.fp-research.jp](http://www.fp-research.jp)

FPリサーチ 検索 Click!

☎044-814-3553

✉ info@fp-research.jp

川崎市高津区溝口3-7-21 シャテロ高津1F 高津駅徒歩1分

# FP三島木のマネーセンスアップ講座 vol.2



## 外国口座を利用して為替両替で得を 為替手数料20銭で外貨資産を保有

最近「キャピタルフライト」という言葉を良く聞きます。わかりやすく言えば資産を海外に移すということです。少し持ち直した世界経済ですが、今は各国ごとの成長力の差が鮮明に表れ、通貨が高くなったり、安くなったりしています。日本円はどうでしょう？長い目で見れば発展途上国、世界のアメリカ等に突き放され「円安」が想定されています。そういった中昨今は「外貨」資産を持つ人が増えてきています。ここで注意しておきたいのは「両替手数料」です。単純に銀行窓口で円をドルなどに変換すれば1ドル2円〜8円も取られてしまいます。いくらドルに替えてドル高になっても、手数料分は結構なインパクトがあります。そこで利用したいのがFX口座と外国口座です。



シティバンクでは、1ドル1円50銭程度で両替でき、送金も比較的安価にできます。ただFX口座を使って、コンバージョンという方法をとると1ドル20銭で両替出来てしまいます。その外貨を開いた海外口座に出金すると、1ドル当たり20銭で外貨に資産を移動できてしまうのです。海外口座の方が比較的金利も高く、日本円を持っているよりも有利な場合が殆どで、なにより便利なのは「良くいく国の通貨」を買っておくということです。毎回トラベラーズチェック等を買わなくても、両替をFX口座でしておき、海外銀行に送金してしまえば、現地銀行でそのまま使うことができます。アメリカに良くいく人はドルを現地口座でもっておくと、とても得ができます。

## 海外口座は一番健全な銀行を選択

実際に海外の銀行と言っても信用力をしっかりと見極めておくことが大切です。日本同様に銀行により利便性や安全性も異なりますから、無難に大手銀行を選択すると良いでしょう。アメリカであれば、バンクオブアメリカやシティバンク、イギリスであればHSBCやRBSなど世界的に有名な所がお勧めです。これからの時代「円」通貨だけをもつリスクも指摘されてくるかもしれません。分散投資の選択肢の中に「通貨の分散」ということも考慮しなければならぬ時代が近づいてきています。

# N・ASSET

n-asset.com

不動産の「賃貸」「管理」「売買」の事なら溝の口駅すぐの株式会社エヌアセットへ

詳しくはwebサイトから

エヌアセット

検索

Click!

044-877-2634



投資用不動産のコンサルティングは

## N・ASSET Berry

お電話でのお問い合わせはこちら  
TEL 044-382-0200



詳しくはwebサイトから

エヌアセットベリー

検索

Click!

ベトナム関連の事ならお任せ下さい

## N・ASSET VIETNAM COMPANY LIMITED

日本とベトナムはもっと近くなる  
両国の企業と人を支援する「エヌアセットベトナム」  
エヌアセットベトナムは、ベトナム経済・進出・投資・移住・留学・就職・生活支援を目的として、日本とベトナムの両国に精通した日本人とベトナム人の両方からなる「エヌアセットベトナム」が、ベトナムの発展に貢献し、両国の企業と人を支援する「エヌアセットベトナム」を設立しました。

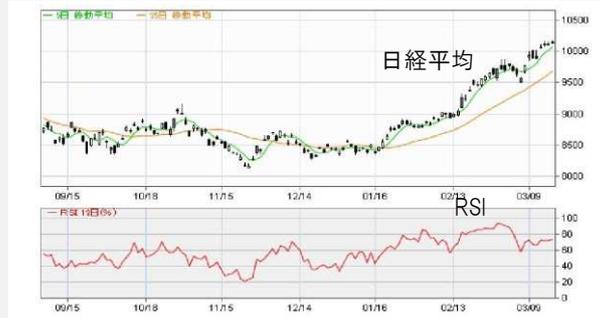
- 名簿コンサルティング
- ベトナム公認・通関士
- ベトナム法人・移住支援
- 日本帰国・留学支援

## ～今月の物件情報～



名称:イクシア溝の口 価格:2,650万円  
 所在:高津区溝口2丁目  
 面積:45.03㎡  
 交通:溝の口駅徒歩5分  
 築年:2005年7月  
 管理費:9,210円/月 修繕費:3,600円/月  
 現況:居住中 ペット:飼育可

## 連載 ■ 4.RSI(相対力指数)とは



日経平均株価はRSIの指標だけで見れば過熱感があり、少し下がる(調整)ことが指標からは推測される。

から、買われる傾向がある。ただ、この指数だけを基準に売買を行うと思わぬ損失を被ることも多い。株価のトレンドの判断としては有効な指標ではあるが、この指標だけで株式売買を行うのは危険をとまなうので注意されたい。

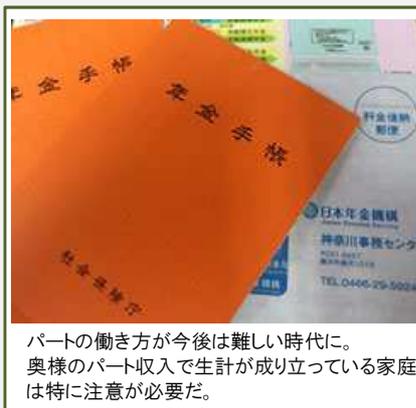
株価は世間情勢、会社業績などにより上下するが、その値動きの過熱感や売られ過ぎ感などを見る指標としてRSIというものがある。一般に指数が30%を割り込んでいる時は売られ過ぎの目安であり、70%を超えていると買われ過ぎと捉えられることが多い。買われすぎれば、自然と利益を確定する売りがでて、売られ過ぎれば割安感を

## パート年金拡大2極化の恐れ

### 企業は社会保険負担増の大きな痛み

パートの年金問題について、一定のめどが出てきた。保険料負担がない3号被保険者としてパートをしている人に対し負担を求めめる方向性を打ち出した。現在は130万未満かつ週30時間未満という条件で保険料負担が基本的にない所を「週20時間以上から社会保険」に制度改革をする予定だ。

130万円未満で働く理由が殆どが手取り収入となるからだ。今後週20時間という規制が適用されると、20時間未満に抑える傾向と、思い切ったフルタイムで働く2極化が進むことが想定されるが、企業側の思惑により大きな失業者が出かねない。社会保険は労働者と使用者とで「折半」して保険料負担をしている。そのため、社会保険負担を避ける会社が多発し



パートの働き方が今後は難しい時代に。奥様のパート収入で生計が成り立っている家庭は特に注意が必要だ。

週20時間未満の雇用者が大きく増える可能性もある。ただし、それでは収入が足りない世帯も発生し、それならばフルタイムで働くという人も出てくる可能性が高いが、パートから社員へのハードルはとても高い。消費税増税は年金・健康保険を含めた社会保障を維持する目的に大半が使われる予定だが、それだけでは当然まかなえず、3号被保険者が次の対象者となりそう

## 子ども手当廃止「児童手当」が復活

### 高年収層には大きな実質増税

子ども手当の廃止が明確に決まった。正しくは児童手当の復活だが今年の4月から、施行される。子供手当での代償の年少扶養控除はすでに廃止されており、中学生までの子を持つ家庭では実質増税(手取り減少)になっている。また年収制限も960万円となり、高年収層には大きな手取り減少となる。給与所得控除の上限も設けられ、高所得者層には相続税などすべてにおいて今後税負担が高まりそう